

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人

1 事業の成果

令和2年度においては、研究会の運営並びに野生生物保全プロジェクトとしての調査・提言、生息地における野生生物保全活動に対する支援及び普及啓発の事業を行なった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)	
研究会運営	・セミナーおよび論説の会報掲載による研究発表	5/12、7/11 10/31、11/29	オンライン	2人	34人	552	
野生生物保全プロジェクト	調査・提言	通年 8/28、12/22 6/22、8/14、 9/8、9、 10/12、26、 11/2、5、 10、24、 1/16、25、 3/4、17 2/13	事務局	2人	民間団体 48団体 会員 運営会員16人 正会員61人	1,124	
	生息地支援	なし				0	
	普及啓発	・国連世界野生生物の日オンラインイベント ・オンラインでの情報発信	3/3 通年	オンライン 事務局	3人 3人	38人 25,122人	687
	国際会議参画	・IUCN日本委員会参加 ・IUCN世界自然保護会議 ・海外のオンラインセミナー傍聴、内容を発信。	9回 8/15～30	東京都内 スイス(オンライン参加)	1人 2人	民間団体 20団体 会員 運営会員16人 正会員61人	468
会報発行	・会報の発行	7月、12月 3月	事務局	4人× 3回	同上 発行各200部	644	

令和2年度 活動計算書

平成2年(2020年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日まで

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 入会金			0
1 受取会費			393,000
運営会員受取会費 ※1	78,000		
正会員受取会費 ※1	315,000		
2 受取寄附金			2,434,726
事業継続用特定資産取崩金 ※2	2,000,000		
寄附金	434,726		
3 受取助成金等			0
4 その他収益			3,261
受取利息	1,613		
為替差益	1,648		
経常収益計			2,830,987
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当 ※3	2,195,550		
通勤費 ※3	66,666		
法定福利費 ※3	5,383		
福利厚生費 ※3	270		
人件費計	2,267,869		
(2)その他経費			
業務委託費	196,000		
謝礼金	36,140		
印刷製本費	15,640		
旅費交通費	748		
通信運搬費 ※3	99,880		
消耗品費 ※3	8,575		
備品消耗品費 ※3	3,023		
修繕費 ※3	29,898		
水道光熱費 ※3	47,222		
新聞図書費	0		
地代家賃 ※3	618,570		
賃借料 ※3	14,142		
諸会費	129,889		
租税公課	2,120		
情報収集費	0		
支払手数料 ※3	7,956		
雑費	0		
その他経費計	1,209,803		
事業費計		3,477,672	
2 管理費			
(1)人件費			
給料手当 ※3	243,950		
ボランティア経費	11,000		
通勤費 ※3	7,407		
法定福利費 ※3	599		
福利厚生費 ※3	30		
人件費計	262,986		
(2)その他経費			
業務委託費	0		
印刷製本費	0		
旅費交通費	592		
通信運搬費 ※3	11,101		
消耗品費 ※3	1,684		
備品消耗品費 ※3	335		
修繕費 ※3	3,322		
水道光熱費 ※3	5,247		
地代家賃 ※3	68,730		
賃借料 ※3	1,572		
諸会費	10,000		
租税公課	1,886		
支払手数料 ※3	5,400		
為替差損	0		
その他経費計	102,869		
管理費計		372,855	
経常費用計			3,850,527
当期経常増減額			△ 1,019,540
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
当期一般正味財産増減額			△ 1,019,540
前期繰越一般正味財産額			3,537,519
次期繰越一般正味財産額			2,517,979
指定正味財産増減			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			△ 2,000,000
前期繰越指定正味財産額			17,800,000
次期繰越指定正味財産額			15,800,000
次期繰越正味財産額			18,317,979

※1 会費は着金日のため、次年度会費も含む。運営会員16名、正会員61名

※2 200万円は調査・提言事業に80万円、普及啓発事業に27万円、国際会議参画事業に60万円、会報発行事業に33万円へ割振った。

※3 給料手当2,439,500円、通勤費74,073円、法定福利費5,982円、福利厚生費300円、通信運搬費57,081円、消耗品費8,502円、備品消耗品費3,358円、修繕費33,220円、水道光熱費52,469円、地代家賃687,300円、賃借料15,714円、支払手数料6,360円は、事業実施に合わせて研究会の運営事業に15%、調査・提言事業に30%、普及啓発事業に20%、国際会議参画事業に10%、会報発行事業に15%、管理費に10%按分し、計上している。

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表
 令和3年(2021年)3月31日現在

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

科 目		金 額 (単位: 円)		
I 資産の部				
	1. 流動資産			
	現金預金	18,318,702		
	事業継続用特定資産 ※1	15,800,000		
	預け金	3,237		
	流動資産合計		34,121,939	
	2. 固定資産			
	什器備品 ※2	0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			34,121,939
II 負債の部				
	1. 流動負債			
	預り金	3,960		
	流動負債合計		3,960	
	2. 固定負債	0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			3,960
III 正味財産の部				
	1 指定正味財産			
	前期繰越指定正味財産	17,800,000		
	当期指定正味財産増加額	△ 2,000,000		
	指定正味財産合計		15,800,000	
	2 一般正味財産			
	前期繰越一般正味財産	3,537,519		
	当期一般正味財産増加額	△ 1,019,540		
	一般正味財産合計		2,517,979	
	正味財産合計			18,317,979
	負債及び正味財産合計			18,321,939

※1 平成24年度の遺贈金のうち38,000,000円を特定資産とし、平成25年度から12年間で取りくずして事業の実施に充てることとした。

※2 「什器備品」は30万円以上の備品が対象。30万円未満の備品は、「備品消耗品費」として計上。

令和2年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

特になし

(2) 固定資産の減価償却の方法

30万円以上の固定資産については、定額法をとります。

(3) 引当金の計上基準

特になし

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

特になし

(6) 消費税等の会計処理

特になし

2. 事業別損益の状況 (別紙)

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
なし	0	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳 (正味財産の増減及び残高の状況) は以下の通りです。

当法人の正味財産は18,317,979円ですが、そのうち15,800,000円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は2,517,979円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
事業継続用特定資産	17,800,000	0	2,000,000	15,800,000	12年間で取り崩して事業の実施に充てる。
				0	
				0	
合計	17,800,000	0	2,000,000	15,800,000	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
貸借対照表計	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

給料手当2,439,500円、通勤費74,073円、法定福利費5,982円、福利厚生費300円、通信運搬費57,081円、消耗品費8,502円、備品消耗品費3,358円、修繕費33,220円、水道光熱費52,469円、地代家賃687,300円、貸借料15,714円、支払手数料6,360円は、事業実態に合わせて研究会の運営事業に15%、調査・提言事業に30%、普及啓発事業に20%、国際会議参加事業に10%、会報発行事業に15%、管理費に10%按分し、計上している。

・ その他の事業に係る資産の状況

特になし。

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

令和3年(2021年)3月31日現在

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会(JWCS)

科	金額 (単位:円)	
I 資産の部		
1. 流動資産		
(現金預金)		
・現金 手許現金	10,704	
・外貨現金	0	
・郵便振替貯金	59,248	
・普通預金		
ゆうちょ銀行	93,160	
三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店	1,153,723	
多摩信用金庫境支店	10,675	
みずほ銀行武蔵境支店	1,097,981	
・外貨預金		
三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店 834.41ドル ※1	93,211	
・定期預金(全て事業継続用特定資産)		
多摩信用金庫境支店	10,000,000	
みずほ銀行武蔵境支店	5,800,000	
・預け金		
paypal(外貨28.62ドル、日本円40円)	3,237	
現金預金合計		18,321,939
(その他流動資産)		
未収金	0	0
流動資産合計		18,321,939
2. 固定資産		
什器備品 ※2	0	0
固定資産合計		0
資産合計		18,321,939
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金		
雇用保険	3,960	
流動負債合計		3,960
2. 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		3,960
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
繰越指定正味財産	17,800,000	
当期指定正味財産増減額	△ 2,000,000	
指定正味財産合計		15,800,000
2. 一般正味財産		
繰越一般正味財産	3,537,519	
当期一般正味財産増減額	△ 1,019,540	
一般正味財産合計		2,517,979
正味財産合計		18,317,979
負債及び正味財産合計		18,321,939

※1 外貨は3月31日レート 1ドル=111.71円に換算

※2 「什器備品」は30万円以上の備品が対象。30万円未満の備品は、「備品消耗品費」として計上。

令和2年度 役員名簿

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	小川 潔		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	森川 純		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	小原 秀雄		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	鈴木 希理恵 (田村 希理恵)		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	永石 文明		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	並木 美砂子		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	古沢 広祐		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	小林 邦彦		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監事	高橋 智史		2年4月1日 ～3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

	氏名	住所又は居所
1	小原 秀雄	[Redacted]
2	小川 潔	
3	森川 純	
4	小林 邦彦	
5	永石 文明	
6	並木 美砂子	
7	高橋 智史	
8	鈴木 希理恵 (田村 希理恵)	
9	古沢 広祐	
10	磯田 厚子	
11		
12		